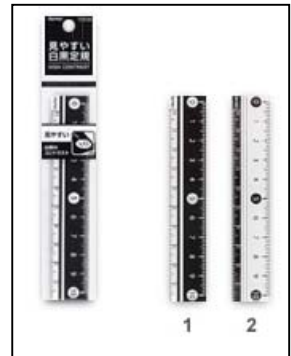


●2011年の手帳

【仕事用】



・ レイメイ藤井「グロワール:2011年日付入りコンパクトサイズリフィル」

・ エトランジェ ディ コスタリカ「EDC メモ グリーン TRP-29-06」

仕事用の手帳は、レイメイ藤井の差し込み式手帳 GLOIRE (グロワール) を使用する。ダイゴのハンディピックとほぼ同サイズです。

これを、エトランジェ・ディ・コスタリカのカバー付きノートに挟み込む。ノートは能率手帳とほぼ同サイズ。

中には付箋もセットし、定規も入れておく(同じくレイメイ藤井の見やすい白黒定規)。

2011年のテーマは、「Yシャツの胸ポケットに入る手帳」。

自分の仕事は、下記のような特徴があります。

1. 基本、オフィスの外に出ない。
2. 一人に一台パソコン。
3. スケジュールはグループウェアで管理、Todo は outlook で管理。

去年までは、以前の仕事(総務で、その時その時に起こる出来事へ対応して ToDo が発生)の延長線上で能率手帳を使用していましたが、ほとんど記入することがなかった。

そこで、「持ち歩いて書き込めるカレンダー」としての手帳と、必要事項を書くためのノートと一緒に携帯することに決定。もっとも低予算でシンプルに作れる方法をということで、とりあえずこれで。ちなみに、ノートは書ききったら差し替えることが可能です。

【個人用】



・ ASHFORD 月間ダイアリー(パーティカル式) A5 [0464]

アシュフォードの A5・月間パーティカルタイプ。穴を追加で開けて A5 のバインダーノート(ルーズファイル)に綴じる予定。

左ページにも右ページにも

1日から末日まで並んでいるのが、自分にとって理想的なレイアウト。手帳としてはこのリフィルだけ使用し、ウィークリーなどは使わない。追加で書き込みたい場合は、間にルーズリーフを綴じる。

ちなみに、リフィルにインデックスは付いていないので、タックインデックスに数字のスタンプを押してつくる。

【カレンダー】



G.C.PRESSのカレンダーシールを使用。月ごとに小さなシールになっていて、好きなところに貼ることができる。パソコンのモニターに貼る予定。G.C.PRESSは紙製品を中心とした文房具のブランドです。

●その他トピック

- ・ アシュフォードの、タテはバイブルサイズ、ヨコは A5 サイズのシステム手帳
- ・ エトランジェ・ディ・コスタリカで一式そろえると比較的リーズナブル(次ページ)
- ・ ジェネリック文房具
 - 後発のプライベートブランド
 - 無印良品
 - 海外メーカーにもロディアそっくりのメモがある
- ・ 100 円文房具
 - 100 円ショップ(次ページ)
 - 標準価格 100 円
- ・ 無印良品のセール
- ・ ノベルティとしての文房具
 - メモ帳
 - 付箋
 - 能率手帳の紙を使ったノートパッド
 - ペプシのミニペン
 - Pegcil(ペグシル)。元はゴルフ用。コンサートのアンケートや美術館のメモ用にも。1 本 10 円くらい。名入れも可能。
- ・ コクヨのミシン目で切れるメモ TiBiT
- ・ ガンダムアームズボールペン。ガンダムの武器の形のボールペン。プラモデルに武器として持たせることができる。

木の葉燃朗

1977(昭和 52)年東京生まれ、東京在住の会社員。次のようなテーマで Web サイトやブログに

あれこれ書いています。→ 本・書店 / 音楽 / 映画 / 東京の街歩き / サッカー / 文房具・知的生産

- ・ ブログ「本と音楽の日々」(<http://blogs.dion.ne.jp/konohamoero/>)
- ・ サイト「がらくた書齋」(<http://konohamoero.web.fc2.com/>)
- ・ ネットラジオ「しゃべる帰り道ラジオ」(<http://konohamoero.cocolog-nifty.com/blog/>)

メール : konohamoero@gmail.com

[mixi](#)にも [木の葉燃朗](#) でいます。[twitter](#)も [@konohamoero](#) で

(ブログ「本と音楽の日々」より再録)

2010年07月20日 **etranger di costarica(エトランジェ・ディ・コスタリカ)のノート、あなどりがたしっ!**



先日、「エトランジェ・ディ・コスタリカのノートはコストパフォーマンスが高い」ということを教えてもらいまして、改めて loft や東急ハンズで現物を見てみました。

そもそも、「エトランジェ・ディ・コスタリカ」って海外のブランドだと思っていたのですが、日本のメーカーなのね。

店によってはあまり取り扱いがないところもありますが、渋谷の loft など独立したコーナーを設けて展開している。ただし、ノートやメモのコーナーではなく、システム手帳やカレンダーの置いてあるコーナーの一角にあるので、注意していないと見逃してしまうかも。渋谷の東急ハンズも、数はそれほど多くないが専用のコーナーを設けている。逆に銀座の伊東屋では、コーナーは見つけられなかったなあ。

ポケットサイズ(A6に近い。モールスキン や能率手帳ともほぼ同じサイズ)のノートと、イヤープランナーを買ってみる。ノートは 315 円、イヤープランナーはジャバラ式一枚紙とはいえなんと 105 円！(いずれも税込)。ダイアリーやノートカバーなどをあわせて買っても、1,500 円位で収まってしまう。学生や社会人になりたての人などは、とりあえずこれで1セット揃えて使ってみるのもいいのではないだろうか(あるいは手帳だけなら 525 円を買ってしまう)。

サイズはもうひとつ、B6もある。こちらもリーズナブル。

思い出してみると、「エトランジェ・ディ・コスタリカ」ってカラフルな封筒をかつて買ったことがあった。実はよく見かけるメーカーではあるのだが、この手帳やノートのシリーズは盲点だったなあ。あなどりがたし。

(ブログ「本と音楽の日々」より再録)

2010年07月23日 100円文房具、あなどりがたしっ！

久々に100円ショップで文房具を物色してみる。普段、収納用品とか電気関係(延長コードとか)は買うけれど、文房具はなんとなく「安かろう悪かろう」のイメージがあって敬遠していた。でも最近は意外にいい感じのものも多いのね。久々に買い込む。



これ、A5(20穴)のファイルノート(ルーズリーフ用のファイル)です。普段使っているA5ルーズリーフの保存用に欲しかったので、何冊か買う。A4やB5サイズのファイルは100円ショップで見られるけれど、A5サイズはあまりない印象があったので、2冊買う。



B5サイズのノートと、キャンバス地のカバーのセット。最近流行のノートカバーですが、このデザインなら使いやすいかもしれない。



上のB5ノート用と同じようなネイビーのキャンバス地のメモカバー+メモ。ロディアのNo.11(7.4×10.5cm)などが入るサイズ。



名刺サイズのメモとカバーのセット。「100円ジョッター」とまではいわないが、シャツの胸ポケットに入れておいてメモを取るのには使えるのではないかな。

ちなみに、交換用のメモもちゃんと売ってましたので、「メモを使い切って、カバーだけ残っちゃう」という心配はないです(他のメモも流用できそうだしね)。



「100円ショップの商品なんて、絶対使いたくない！」という人は別として、あまり100円ショップの文房具を覗くことのない方も、時々見てみると面白いかもしれませんよ。